

地域の強みを活かした産業を育成し、本道の経済をリード

○ 北海道型地域構造を支え、世界を見据えた人流・物流ネットワークの形成

- 道央都市圏と農村地域など生産空間や各地域の中心都市とのアクセス強化を図り、「人流・物流の拡大」や「地域・拠点間の連携」を推進するため、「道央圏連絡道路 長沼南幌道路」、「国道12号 峰延道路」、「国道452号 盤の沢道路」等の事業を推進します。



「人流・物流の拡大」や「地域・拠点間の連携」を推進するため、新たに道路を整備しています。

【道央圏連絡道路 中樹林道路(江別市、南幌町)】
(令和7年3月15日開通)



【道央圏連絡道路 長沼南幌道路(長沼町)】

令和6年度の実施（完了）状況

- 令和3年4月に、「防災・減災、国土強靱化に向けた道路の5か年対策プログラム（北海道ブロック版）」にて、「国道275号 江別北道路（令和5年度）」、「道央圏連絡道路 国道337号 中樹林道路（令和6年度）」等の開通見通しを公表。
- 令和5年8月8日に「国道275号 江別北道路」が全線4車線開通、
令和7年3月15日に「道央圏連絡道路 国道337号 中樹林道路」が全線2車線開通。

地域の強みを活かした産業を育成し、本道の経済をリード

○ 北海道型地域構造を支え、世界を見据えた人流・物流ネットワークの形成

- 北海道全域との広域的な交流・連携機能の確保を目指し、札幌都心部と高規格道路とを結ぶアクセス道路（国道5号創成川通）の整備を推進します。
- 札幌の玄関口にふさわしい空間の形成と高次都市機能・交通結節機能の強化を目指し、新しいバスターミナルの整備を推進します。



国道5号 創成川通(札幌市)整備イメージ

世界へつながる”さっぽろ”の新たな顔づくり

～道都札幌の玄関口にふさわしい空間形成と高次都市機能・交通結節機能の強化～

歩行者動線と待合空間の整備

利用者がわかりやすく快適にバスを待つことができる待合空間を整備
 更に、災害時には一時避難場所として機能し、代替輸送拠点や物資集積拠点として活用

バスターミナルの整備

都市間バス、路線バスの集約を基本としたバスターミナルを整備
 更に、札幌駅周辺において新たなモビリティ等多様な交通モードとの連携により交通結節機能を強化

高速バスネットワークとの連携

高速バスネットワークとの連携により北海道特有の広域分散型地域構造に適応した、より快適で効率的な広域移動が可能となり新たな人流を創出

創成川上空歩行者動線の整備

創成川の上空を横断する歩行者ネットワークの形成により、創成東地区との交通結節機能を強化

新幹線駅との連携

北海道新幹線札幌駅との一体的な整備
 更に、東改札口および交通広場を整備し、新たな公共交通システム等の二次交通と接続することで、一大交通結節点を形成

都心アクセスの強化

都心アクセス道路(国道5号創成川通)の整備により、交通混雑、交通事故の低減を図り、都市機能を最大化

【札幌駅交通ターミナル整備(イメージ)】

令和6年度の実施(完了)状況

- 国道5号創成川通では測量設計や支障物件補償を推進。
- 分散するバス停を集約した札幌駅交通ターミナル整備に向けて、現在、測量設計を推進。